

CES2023 Japan(J-Startup)パビリオン出展企業一覧

※J-Startup企業よりアルファベット順

No.	企業名（英）※	都道府県	Website	事業概要
1	AGRIST株式会社 (AGRIST Inc.)	宮崎	http://agrist.com/	「100年先も続く持続可能な農業を実現する」をビジョンに掲げ、それをテクノロジーの力で解決するベンチャー企業です。農業の人手不足を自動収穫ロボットによって課題解決をし、更には自動収穫ロボットを活用した再現性・収益性の高い農業を創り、次世代の農業に貢献します。ピーマン自動収穫ロボット「L」は、様々な種類のカメラを組み合わせた独自のAIアルゴリズムにより、葉の隙間から収穫可能なピーマンをミリ単位の精度で識別、収穫することができる技術です。
2	エーアイシルク株式会社 (AI SILK Corporation)	宮城	http://www.ai-silk.com/	エーアイシルク株式会社は東北大学発の技術で東日本大震災からの復興を目指しており、しなやかさと導電性に優れた導電性繊維LEADSKINの開発・製造を行ってまいりました。様々な触覚センサーを搭載したLEADSKIN搭載メタバースグローブは、リーズナブルな価格で、長時間快適に、ユーザーの手の動きを仮想空間に反映し、仮想空間で触覚を感じることができます。
3	ArchiTek株式会社 (ArchiTek Corporation)	大阪	https://architek.ai/ja/business-home-jp/	ArchiTek 株式会社 (ArchiTek Corporation) は、シンプルで美しいアーキテクチャやアルゴリズムを研究開発する J-Startup ベンチャーです。AiOnic(R) は、スマートシティ、スマートリテール、スマートアグリなどの分野にて、グリッドコンピューティングの核となる高効率なエッジAIプロセッサで、ファンレスや電池駆動のコンパクトなAIシステムが実現できます。
4	株式会社アロマジョイン (Aromajoin Corporation)	京都	https://aromajoin.com/	動画配信サービスやVirtual Reality (VR) 映像空間において香り情報を再現することにより「場の雰囲気」をよりリアルに伝えることができるネックレス型香り制御装置「Aroma Shooter Wearable」を開発。
5	株式会社アジラ (Asilla, Inc.)	東京	https://www.asilla.jp/	既設の防犯カメラシステムにアドオンする形での防犯カメラのAI化が可能です。喧嘩・破壊行為、卒倒、ふらつき、長時間滞留、また防犯カメラに映る人の行動を数日間学習し、通常行動から逸脱した人物の挙動を「違和感」として検知します。これらによって事件事故の予兆を検知し現場警備員、管理人の迅速な対応を可能とすることで施設の安心安全に貢献します。
6	ボールウェーブ株式会社 (Ball wave Inc)	宮城	http://www.ballwave.jp	JAXAとの共同研究をもとに開発した、化学物質を分析できる超小型・最新鋭のガスクロマトグラフです。従来のラボでの分析装置を約1/50と小型化し、持ち運びができるので、環境のガス分析をはじめ、おいしい匂い分析、呼気・皮膚ガスの分析、そして危険ガスの分析までがその場で可能なプロダクトです。
7	ピクシーダストテクノロジー株式会社 (Pixie Dust Technologies, Inc.)	東京	https://pixiedusttech.com/	「SonoRepro」は、ピクシーダストテクノロジーの超音波研究から生まれた技術「非接触振動圧刺激」を搭載した世界初のスカルプケアデバイスです。空中を伝わる超音波を用いた非接触の振動圧刺激によって頭皮を刺激し、新しいスカルプケアへの応用を目指します
8	株式会社SkyDrive (SkyDrive Inc.)	東京	https://skydrive2020.com/	弊社が開発している空飛ぶクルマ「SD-05」は、電動で垂直離着陸が可能な二人乗りの機体です。日本で一般の方々に乗っていただけるよう、既存の航空機類と同等の安全性及び環境適合性の基準を満たしていることを証明する「型式証明」を取得すべく、現在開発を進めています。直近では2025年の大阪・関西万博で「SD-05」を使い、大阪ベイエリアと会場のある夢洲をつなぐエアタクシー事業の実現を目指しております。

9	株式会社ワンアーカー (1/AK Inc.)	東京	https://insync.1ak-tokyo.com	INSYNCは世界中のダンスインストラクターと生徒を繋げ、リアルレッスン以上にダンスを楽しみ上達できるオンラインダンスレッスンプラットフォームです。生徒はAIを活用したモーションデータの分析によりお手本との違いを自分で確認しながら練習することができ、インストラクターは生徒から提出された練習動画にフィードバックを返すことで今までリモートでは伝えきれなかった自分のスキルを伝えたり、それをお金に変えることが可能になります。
10	エイターリンク株式会社 (Aeterlink, Inc.)	東京	https://aeterlink.com/	ワイヤレス給電で配線のないデジタル世界を実現する。ワイヤレス給電に関するコアテクノロジーを有し、FA用途、ビルマネジメント領域、バイオメディカル領域に展開しています。当日は居住空間やビル領域で既に開発しているものと、新しくローンチする商品を展示します。
11	株式会社AFUR (AFUR Co., Ltd.)	東京	https://afur.biz/	Parso(パーソ)は超音波スピーカーの技術を進化させ、小型化、省電力化によりウェアラブルを可能にした指向性スピーカーです。超音波スピーカーが持つ音の指向性を利用することで、スピーカー本体を首から下げると直上方向だけに音が出るため、装着している本人だけがスピーカーからの音を聞くことができます。
12	株式会社アルガルバイオ (Algal Bio Co., Ltd.)	千葉	https://algalbio.co.jp/	アルガルバイオは、「藻類の研究開発で、人々と地球の未来に貢献する」をミッションとして、藻類由来のプロダクト・ソリューションの事業化を進めています。東京大学での20年以上の研究成果を基とした豊富な藻類ライブラリーと、育種・培養における高度な技術力を有しています。藻類ライブラリーを用い、快適な毎日を送るために適する藻類サプリメント「Moneru」を開発しました。
13	株式会社アポロジャパン (Apollo Japan Co., Ltd.)	福岡	https://www.apollo-japan.ne.jp	見えないコードが世界を変える。今後進んでいくグローバル化にともない絵本の出版物をスマホアプリと独自の特許技術スクリーンコードで多言語化、世界初の出版物を展示予定です。
14	アルケリス株式会社 (Archelis Inc.)	神奈川	https://www.archelis.com/	「アルケリス FXスティック」は長時間の立ち仕事による足腰の負担を軽減するアシストスーツです。足元の自由度を増し、動きやすさと立ったまますを両立した画期的な製品です。動きやすさの向上により製造現場だけでなく、物流業など様々な環境で使用可能で、企業の働きやすい職場環境づくりに貢献します。
15	株式会社Ashirase (Ashirase, Inc.)	栃木	https://www.ashirase.com/	私たちは人の豊かさを「歩く」で創る、をミッションに掲げる企業です。視覚障がい者向け歩行ナビゲーションシステム「あしらせ」は靴に装着する振動インターフェースと、スマートフォンアプリによる音声入力や案内で構成されます。ルート情報を足元から直感的に伝えることで、これまで苦勞していたルート確認の作業から解放され、歩行者は安全確認に集中できます。それが外出したい気持ちや達成感を後押しでき、ひいては自立心に繋がると考えます。
16	AWL株式会社 (AWL, Inc.)	東京	https://awl.co.jp/	AWLは、世界トップクラスの高精度エッジAI映像解析技術と現場実装から商用展開までを実現できる北大発のスタートアップ。エッジAIの現場実装を支えるアプリケーションとして「AWL Lite」を2020年から提供開始し、コア技術となるAIエンジン「AWL Engine」を2022年よりリテール業界で大規模に展開し、リアル店舗の可視化に貢献している。世界約20カ国のAIエンジニアが集う独自の企業カルチャーが特長。
17	Cellid株式会社 (Cellid, Inc.)	東京	https://cellid.com/	Cellidは、ARグラス向けの最高性能のウェイブガイド方式のディスプレイモジュールを開発しています。このディスプレイモジュールは世界最大となる60度の視野角のウェイブガイドと、1.0ccサイズのプロジェクターで構成されており、広い視野角と小型化を同時に達成した画期的な製品です。これらは没入感の高いユーザーエクスペリエンスを提供し、またARグラスのデザインの幅を広げることで、ARグラスの普及を大いに推進します。
18	Diver-X株式会社 (Diver-X, inc.)	東京	https://diver-x.jp/	ContactGloveは世界初のリアルハプティック技術を採用した、コンシューマ向け触覚フィードバックグローブです。実際にモノに触れる感覚や魔法を持っている感覚を再現することができるこのグローブを使用することで、VR体験の没入感を大きく向上させることができます。

19	株式会社ユーカリヤ (Eukarya Inc.)	東京	https://eukarya.io	Re:Earthは地球を2D/3D問わずシミュレーションするあらゆる用途に使えるWeb GISツールです。デジタルツインやメタバースなどの文脈で現在日本のIoT、建設企業や政府にご利用いただいております。2021年の7月にリリースしてから既に\$1.5ミリオンの売り上げを上げております。
20	Graffity株式会社 (Graffity Inc.)	東京	https://graffity.jp/	ARゲームを開発するGraffityが提供する「Leap Trigger」は、世界初となる運用型のモバイルARシューティングゲームです。最大8人でプレイすることができ、実際に身体を動かし、リアルに汗をかく新しいARシューティング体験をお楽しみください。
21	株式会社HARTi (ハーティ) (HARTi Inc)	東京	https://harti.tokyo	HARTiは「感性が巡る、経済を創る」をビジョンに、Web3技術を活用して新しいアート経済圏を創る企業です。「都市で機能するアート」の実現をミッションに、国内初のアプリ型NFTプラットフォーム「HARTi」を展開。国内初のCRM機能を搭載し、NFT配布/販売からリターゲティング施策が効果的に行えます。ユーザーは仮想通貨不要で30秒で専用ウォレット「HARTi Wallet」も作成でき、気軽にデジタルコレクティブルの獲得体験を楽しむことが可能です。
22	株式会社ICOMA (ICOMA Inc.)	東京	https://www.icoma.co.jp/	ICOMAは変形の美学をつめこんだ駐車場がいらぬ折りたたみ電動バイク「タタメルバイク」を開発している日本発のハードウェアスタートアップです。普段使ただけでなく、震災などの災害時非常用電源や移動手段としても活用可能です。また幅広いカスタマイズ性により、ユーザーの生活に寄り添う新しい「ライフスタイルモビリティ」を提案します。
23	LIFEHUB 株式会社 (LIFEHUB Inc.)	東京	https://acm-lifehub.com/	LIFE HUB株式会社の次世代電動車いすは、二輪で立ち上がる機能を実現します。ユーザーが電動車椅子に搭乗したまま、目線の高さまで約20インチ立ち上がります。
24	LiLz株式会社 (LiLz Inc.)	沖縄	https://lilz.jp	LiLz Gaugeは、超低消費電力IoTカメラと機械学習を活用したサービスであり、医療、ホスピタリティ、製造業に至るまでの全ての人が目視点検に費やす時間を短縮でき、より創造的な活動に注力できるようになります。
25	LOOVIC株式会社 (LOOVIC Inc.)	東京	https://www.loovic.co.jp	空間認知の社会課題を、ネックスピーカー型の五感IoTで解決します。視空間認知障害の人は、誰よりも迷いやすいです。特にグレーゾーン領域（発達障害、高次脳機能障害、軽度認知症）の方は見た目や話し言葉もいたって自然なことから周りから苦手が気づかれず、結果として、自由な移動の機会を得られずにいます。このような当事者の苦手のギャップを埋めるためにテクノロジーで移動の自立支援を行います。
26	株式会社未来機械 (MiraiKikai, Inc.)	香川	https://miraikikai.jp/	未来機械は、「テクノロジーでロボットを当たり前存在にし、人々を苦役から解放する」をミッションとして掲げており、日本及び中東各国にソーラーパネル清掃ロボットの納入実績があるベンチャー企業です。次に開発した超軽量かつ高精度な墨出しロボットは、従来作業で非常に時間のかかったデザイン性のある住宅が容易に建てられることが可能となり、人々の豊かな暮らしの実現に貢献します
27	株式会社Pale Blue (Pale Blue Inc.)	千葉	https://pale-blue.co.jp/ipn/	Pale Blueは、2020年に創業した東京大学発の宇宙ベンチャー企業です。安全無毒である水を推進剤とした持続可能な小型衛星用推進機の技術革新および社会実装に取り組んでいます。小型衛星実用化の課題となっている推進機に技術革新を起こすことで、次世代の宇宙モビリティインフラ構築を実現し、科学技術の発展に貢献します。
28	株式会社Qoncept (Qoncept, Inc.)	東京	http://qoncept.co.jp/	Qonceptは画像処理によるリアルタイムトラッキング技術をスポーツ分野に応用した事業を展開しています。自社サービスとしては、ゴルフのショット計測やスイング解析などさまざまなゴルフ練習のための機能をアプリとスマートフォンのカメラだけで実現したアプリ「Golfboy」を提供しています。

29	株式会社RABO (RABO, Inc.)	東京	https://rabo.cat/	Catlogは、『Catlog』と『Catlog Board』の2つのデバイスで、猫様の健康情報を自動的に記録。日頃から健康を記録することで、猫様の小さな体調の揺らぎも見逃さず、飼い主さんとのすこやかで幸せな日々をサポートいたします。
30	株式会社サウンドファン (Sound Fun Corporation)	東京	https://store.soundfun.co.jp/	多くの耳の遠い方々が聞こえの改善によって行動が積極的になり明るく前向きに生活を送れるようになってきました。ミラリスピーカーによってそのような方々を増やそうとの思いを込め当社のミッション&事業領域を「サウンドドリブン人間活性業」と決めました。ミラリスピーカーは特許技術『曲面サウンド』を搭載したスピーカーです。テレビに接続していただくと、聴こえにくい方には聴こえやすく、周りのご家族には普通に聞こえます。
31	株式会社天地人 (Tenchijin inc.)	東京	https://tenchijin.co.jp/	天地人は衛星データとAIによって人類の様々な活動や自然環境の利用の最適化を目指すJAXA公認のスタートアップです。CESでは弊社が取り組んでいる宇宙ビッグデータ米プロジェクトを展示したいと考えています。このPJTは、衛星データを活用し、作物毎に最適な生産地を見つけ、また衛星データを使って適切に耕作を管理することで、環境負荷が少なく、農家の収益性が高い農業を作り出すPJTです。昨年第一弾で実施し、美味しいお米の生産と販売を実施しました。この取り組みを日本全国、そして海外にも広げ流ために、CESに出展したいと考えています。
32	株式会社toraru (toraru co.,ltd.)	兵庫	https://toraru.co.jp/	toraruは、現地人材と依頼者を繋ぐ、遠隔分身サービス「GENCHI」の開発・運営を行う。「GENCHI」は事情により特定の日に特定の場所に簡単に移動できない人に代わって、現地人材がスマートフォンを使って体験を共有する疑似移動による分身を生み出すシステムを目指す。これにより現地点検・視察だけでなく、現地での営業代行なども可能となる
33	VIE STYLE株式会社 (VIE STYLE Inc.)	神奈川	https://www.viestyle.co.jp/	VIE STYLE株式会社は、次世代型ウェアラブル・イヤホン型脳波計の開発とニューロテクノロジーの社会実装を行っています。人々をゾーン状態に導くプロダクト「VIE ZONE」の開発を行うとともに、脳神経に関わる未来の医療ICT・デジタルセラピューティクス (DTx) の発展にも寄与していきます。
34	woof株式会社 (woof Inc)	東京	https://woof.tokyo/	THE BLACKOUTは、NFTとメタバースを使用する新しいスタイルのゲームです。土地(NFT)を所有しているユーザーは国の建国や、作物や鉱石の管理、プレイヤーへ土地の貸出を行うことができます。プレイヤーは生き残るために、土地の所有者から食料や材料を受け取り、取引するために終末論的な世界に飛び込みます。所有者のいない土地は、敵対的で危険なゾンビや管理されていないロボットでいっぱいの危険なエリアです。国に所属し仲間と共に生活をしていくか、広大な土地を横断して荒れた世界で自給自足をするかどう生きていくか、自分の運命を選ぶのはあなたです。
35	株式会社xCura (xCura Inc.)	福岡	https://x-cura.com/	株式会社xCuraは、VRによって治療中の痛み・不安、慢性疼痛の軽減に取り組んでいる会社です。現在、β版で展開している"XR Therapy"は、自律訓練法などのリラクゼーション促す技法を取り入れており、VR映像と音で痛み・不安を軽減いたします。痛みや不安の伴う治療・検査では診療科目問わず使用可能です。また、2022年中にフィンランド・インドネシアでも試験展開を行う予定です。
36	株式会社ZEALS (ZEALS, Inc.)	東京	https://zeals.co.jp/	日本のおもてなしをテクノロジーの力で再現する「おもてなし革命」をビジョンに掲げ、チャットボットを活用したチャットコマース事業を展開。ユーザーがAIチャットボットと会話しながらLINEやInstagramなどのチャットアプリ上で商品購入やサービス予約ができるチャットコマース®「ジールス」は、コスメ・サロン・食品・金融・人材・不動産・自動車など業界問わず400社以上に導入されている。